

発行：中野寛幸事務所 旭川市東光 19 条 5 丁目 3-16 TEL:0166-33-7558

新春を迎え旭川の寒い季節はまだまだ続きますが、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年 11 月、公明党は結党 50 周年を迎え、12 月には衆議院の解散により総選挙となりました。現行の小選挙区比例代表並立制のもとで公明党は過去最高の議席を獲得し、北海道においても 2 議席を守り抜くことが出来ました。

深いご理解と、真心のご支援をお寄せいただいた市民、有権者の皆様に改めまして感謝と御礼を申し上げます。

本年は、地方創生の確実な一步を踏み出す大切な年、地方議員 3000 人のチーム力とネットワークの力を活かすとともに、私もその一員として全力で働いていく決意でございます。今後とも、ご指導ご鞭撻を頂ければ幸いと存じます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



市民相談500件「1期・4年間」の主な実績!!

実現しました

●平成27年4月開校の「旭川市立中央中学校」に太陽光発電パネルを設置!!

初当選した、平成23年の第3回定例会一般質問で、東日本大震災の経験を活かした対応を市当局に提案し実現した実績。日常の余剰電力は売電され、授業ではエネルギー資源の利活用などの学習に活かされる。また、学校に設置される太陽光発電システムは「50kw」の大容量となり市内では初めてのものです!

(災害発生時には、非常用電源としての使用が可能となる。)



●パーパングダム放水路にて、「小水力発電」導入の調査を実施!!

4年間継続的に議会質問で取り上げてきた小水力発電の導入。平成25年・第4回定例会の一般質問でも、具体的な設置場所等の提案も含め「小水力発電」について質問してまいりました。その結果、パーパングダムの放水路にて、小水力発電導入に向けた調査の事業費が予算化されました。今後も再生可能エネルギー利活用の促進と、環境産業の育成をはかるため頑張ってまいります!



●「旭川市環境基金」を創設しました!!

平成24年3月に「旭川市環境基金条例」を制定し、環境保全に関する事業経費の財源に充てるため、再商品合理化拠出金や近文清掃工場余剰電力売電の収入の一部などを積立金として活用。